

2023年10月6日

Ver. 4

鋼鉄商事株式会社

『どこでも光窓』施工マニュアル  
住宅向け-角ダクト

<u>目次</u>	<u>ページ</u>
1. 安全上・施工上のご注意	3
2. 施工される方へ（標準部材）	4
3. 標準ダクト寸法図	5
4. 施工手順	6
5. お問い合わせ先	11

※工事をされる方へのお願い

この施工説明書は、施工作業者が正しく安全な施工をするために必要な手引き書です。

施工開始前に必ずお読み下さい。

1. 安全上・施工上のご注意

# ※必ずお守りください

この説明書に使われているマークには以下のような意味があります。

 <b>警告</b>	この表示項目は、死亡または重症などを負う可能性が想定されます。
 <b>注意</b>	この表示項目は、障害を負う可能性、または、物的損害が発生する可能性が想定されます。

・お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

## 警告



ダクト本体を運搬・設置する作業は、2人以上で行ってください。



ダクトを設置する作業は、足場の良い場所にて行ってください。

## 注意



本製品は、足場の良いところに置き、倒したり、投げたりしないでください。



本製品の上に乗ったり、本製品に荷重をかけたりしないでください。



本製品のボルト止め箇所は、全て確実にねじ止めしてください。



本製品に貼ってある保護フィルムは、必ず取って設置してください。



本製品の設置位置は、同梱されている図面の位置に設置してください。



密閉用の透明アクリル板には、指定以外のアクリル板を使用しないでください。

## 2. 施工される方へ

※どこでも光窓は、採光部に設置するトップライト（天窓）が別途必要です。

### ①ダクト工事上の注意

- ・ダクト工事は、この施工指示書に従って工事を行ってください。
- ・採光部に設置するトップライト（天窓）別途メーカーの施工説明書に従って専門の業者が工事を行ってください。

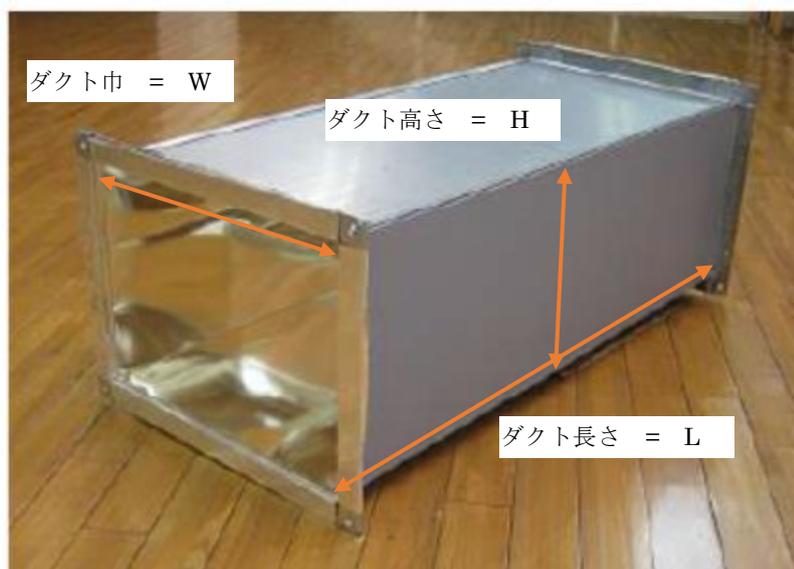
### ②同梱付属材

- ・ダクト一式
- ・密閉用アクリル板（透明）
- ・放光部用アクリル板（乳白）
- ・接続ボルト
- ・接続パッキン

### 3. 標準ダクト寸法図

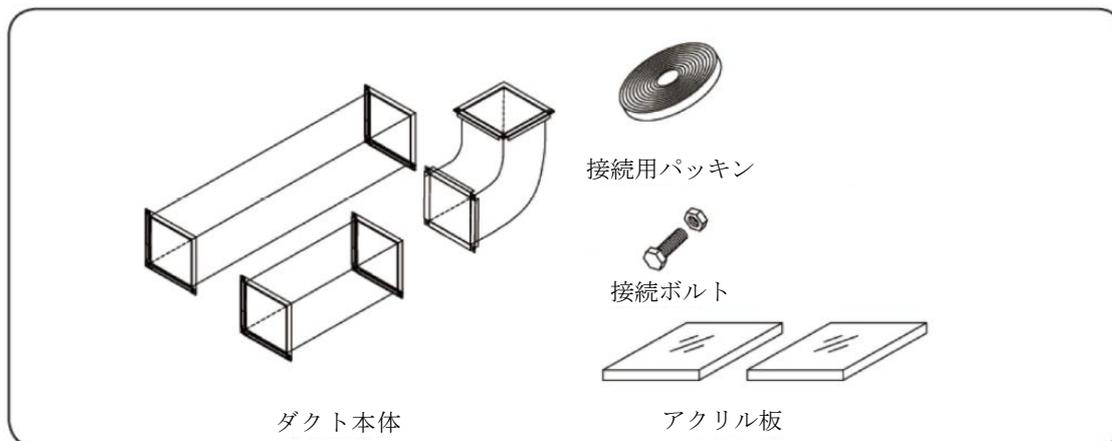
※邸別にピッキングされ出荷されます。(単位：mm)

#### ■ 矩形ダクト寸法

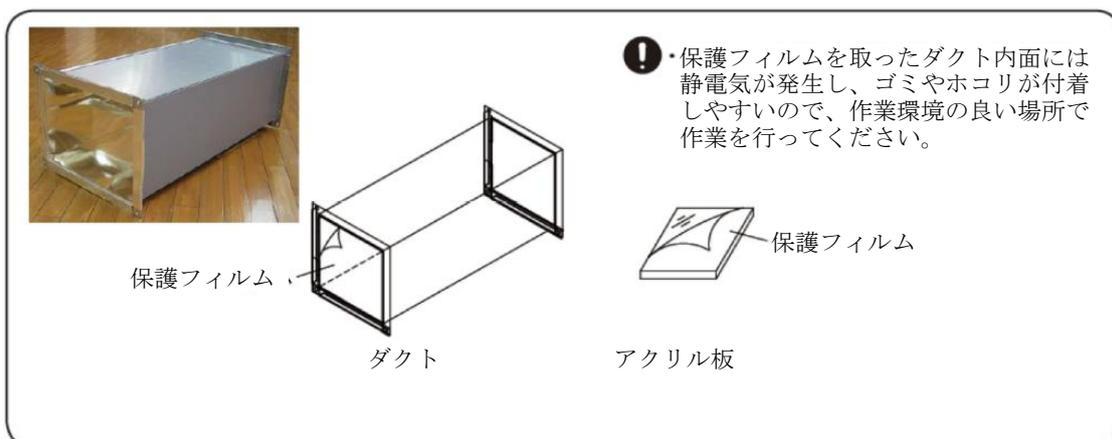


#### 4. 施工手順

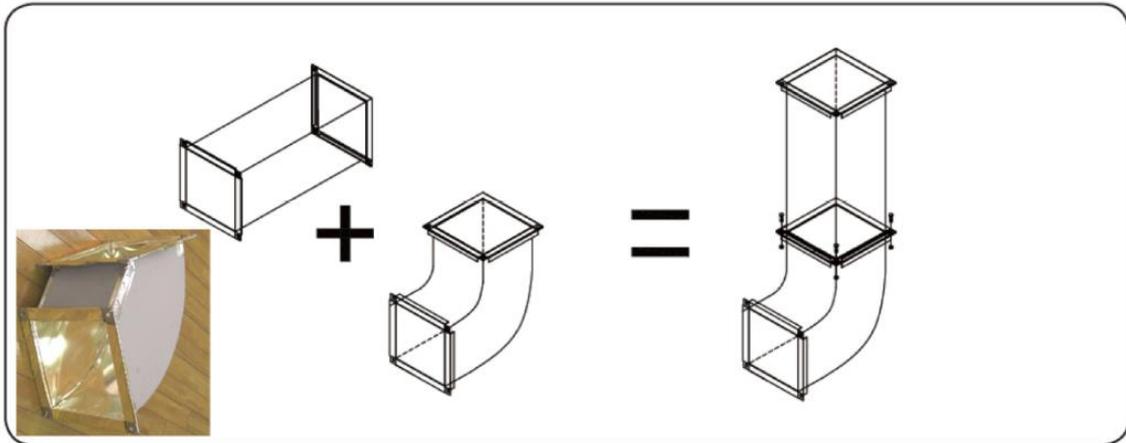
①製品到着後 製作図と照らし合わせて確認してください。



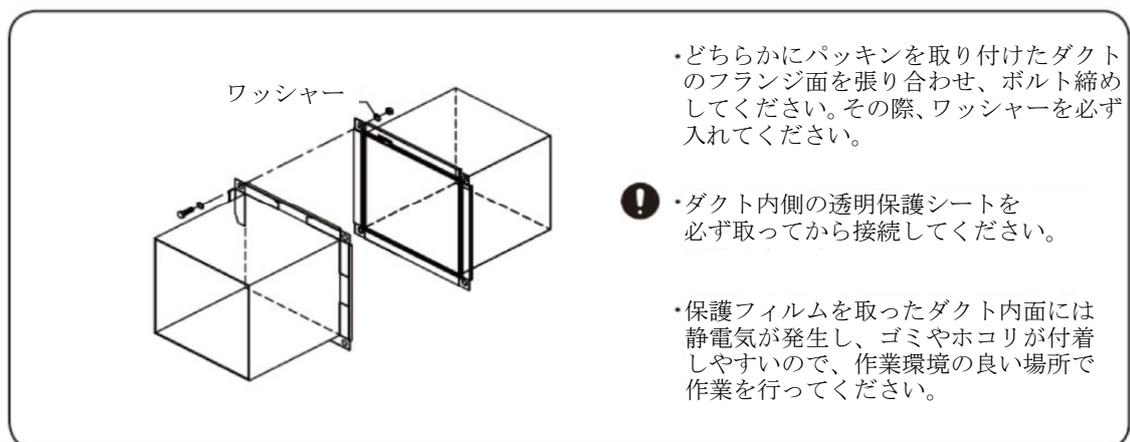
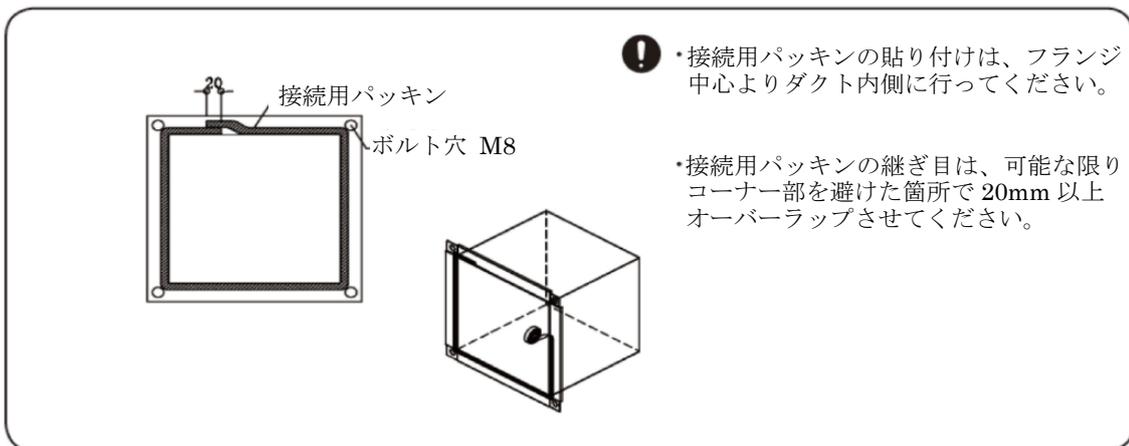
②ダクト鏡面・亚克力板の保護フィルムを取ってください。



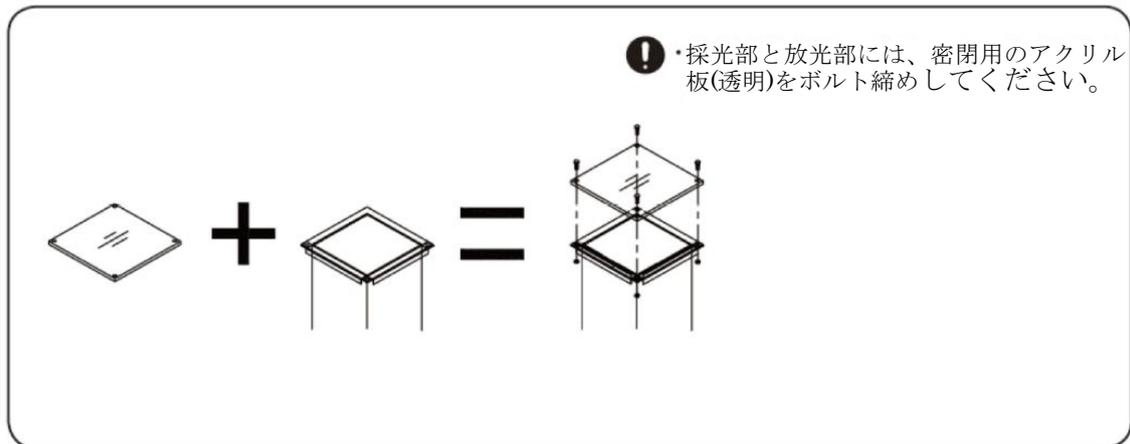
③施工可能な大きさにて接続を行ってください。



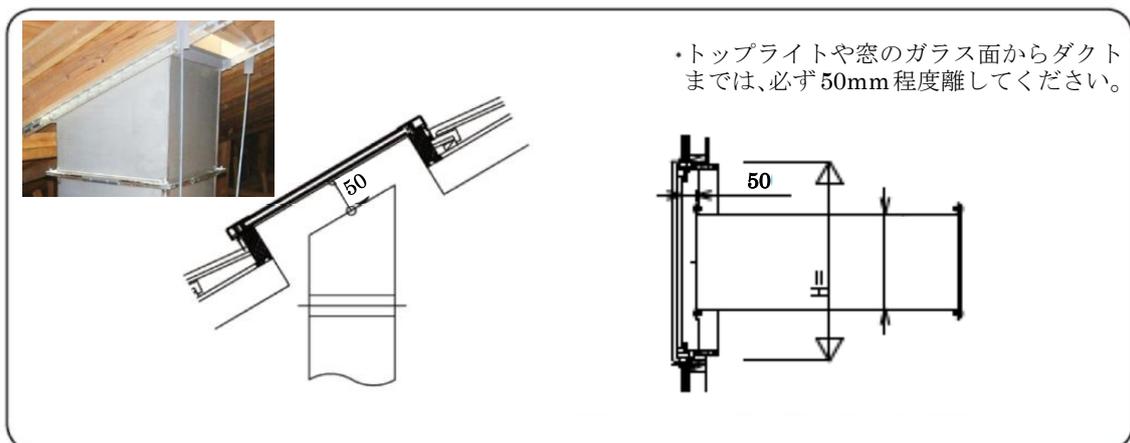
※ダクト接続時の注意点



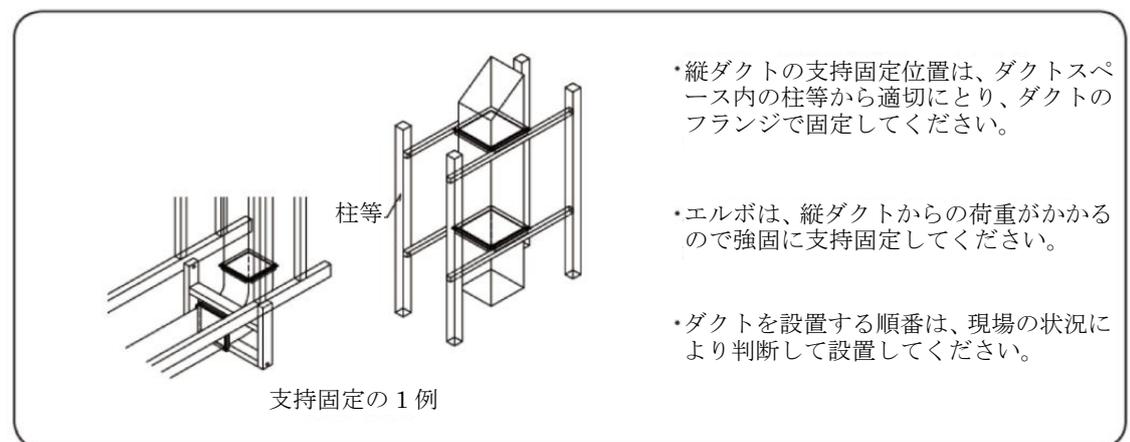
- ④ アクリル板をダクトに取り付けてください  
(出荷時に取り付けられている場合は省略してください。)



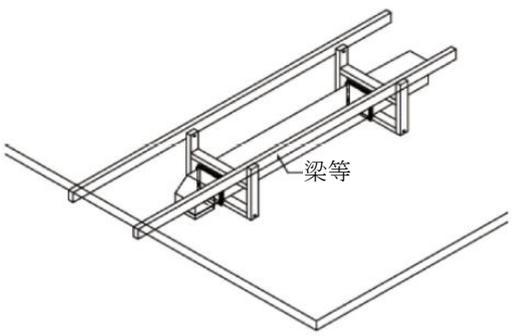
- ⑤ トップライトや窓から 50mm 程度離して、ダクト位置を固定してください



- ⑥-1 縦ダクトの場合は、次の通りに支持固定を行ってください。



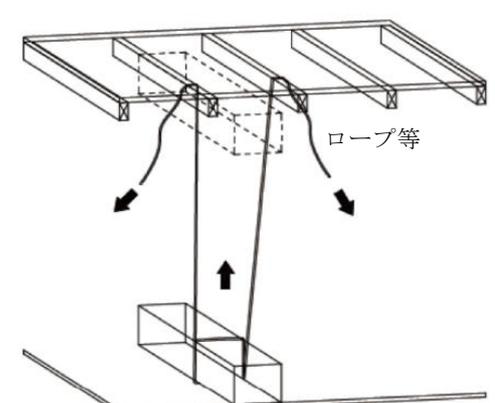
⑥-2 横引きダクトの場合は、次の通りに支持固定を行ってください。



支持固定の1例

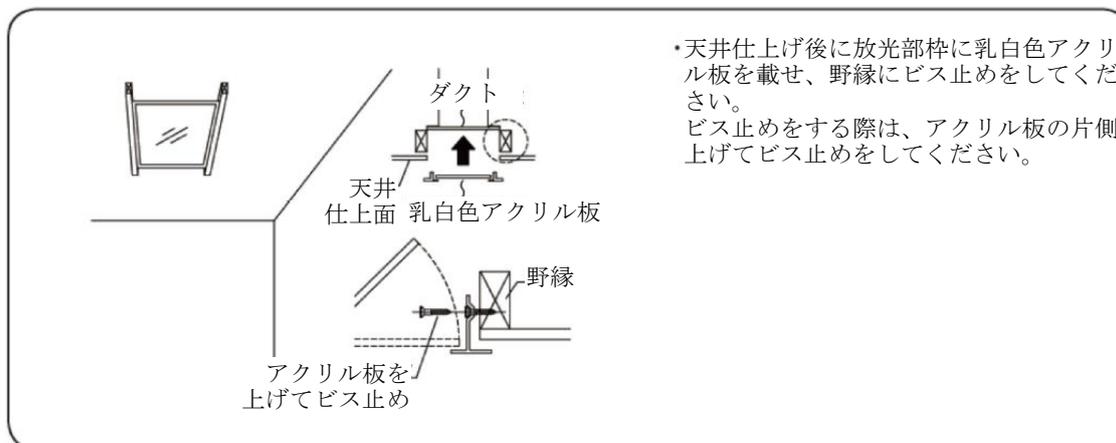
- 横引きダクトの支持固定位置は、梁等から適切にとり、ダクトのフランジで固定してください。
- ダクトを設置する順番は、現場の状況により判断して設置してください。
- 支持固定部にゆりみやグラつきが内容に設置してください。

※支持固定時の施工例



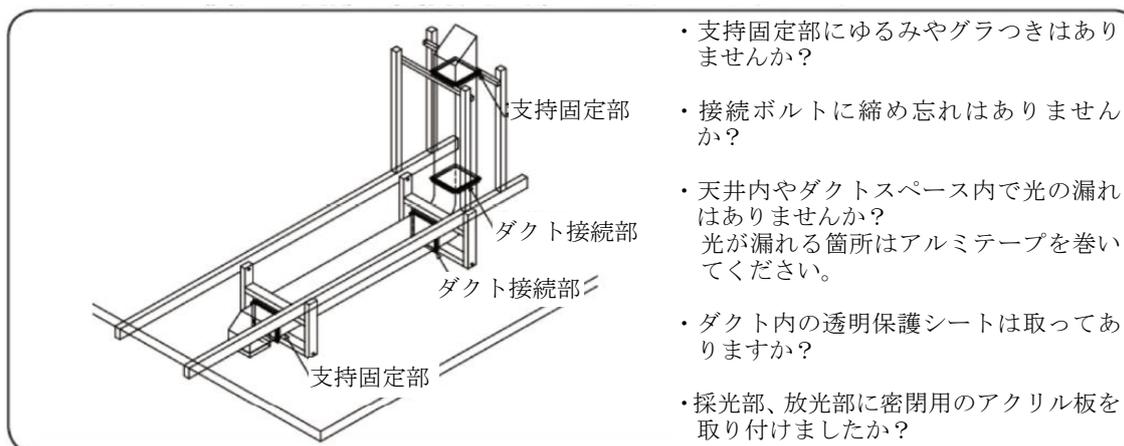
- 横引きダクトを天井内に持上げ支持固定する際は、梁を利用して固定する位置までロープなどで引上げ、ロープを固定し、支持固定用の支持材を設置してください。

- ⑦天井仕上げ後に放光部枠の取り付けを行ってください。  
 (下記以外の放光部を施工する場合は省略してください)



- 天井仕上げ後に放光部枠に乳白色アクリル板を載せ、野縁にビス止めをしてください。  
 ビス止めをする際は、アクリル板の片側上げてビス止めをしてください。

- ⑧設置完了後、接続部や支持固定部の点検をしてください。



- 支持固定部にゆりみやグラつきはありませんか？
- 接続ボルトに締め忘れはありませんか？
- 天井内やダクトスペース内で光の漏れはありませんか？  
 光が漏れる箇所はアルミテープを巻いてください。
- ダクト内の透明保護シートは取ってありますか？
- 採光部、放光部に密閉用のアクリル板を取り付けましたか？

5. お問い合わせ先

本マニュアルに対してご質問等がありましたら、下記までご連絡をお願いします。

**鋼鉄商事株式会社**

建材事業部 エコハウスグループ

〒141-0022 東京都品川区東五反田二丁目 18 番地 1 号 大崎フォレストビルディング

Tel: 03-4531-6883 Fax: 03-3280-8161